

寄稿

防災エキスパートとTEC-FORCE予備隊員

東北地方整備局 統括防災官 菅 太

東北地方防災エキスパートの皆様におかれましては、災害時のみならず、平時から防災訓練、合同点検、各ブロック単位での意見交換会等に参加いただき、技術的な助言や指導をいただくなど、整備局と一体となった防災活動へのご支援・ご協力に、心から御礼申し上げます。

近年、気候変動等の影響により自然災害が激甚化・頻発化し、日本各地で豪雨等による被害が発生していることに加え、今後発生が想定されている南海トラフ巨大地震、首都直下地震、日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震についても危惧されているところです。

このような状況において、防災エキスパートの皆様との情報交換や現地点検など、日頃の取り組みを通じて緊密に連携を図るとともに、災害に備えて職員と一体となった体制の充実を図ることが必要であります。

令和7年6月災害対策基本法の一部改正を受け、TEC-FORCEの増強により被災自治体の支援を強化することとなり、新たに「TEC-FORCE予備隊員」制度ができました。ボランティアとしてのエキスパート活動と違い、非常勤の国家公務員として職員と一緒に活動していただきます。

第1回募集では、防災エキスパートの皆様からも多くの応募をいただき、東北地整の予備隊員登録が49名と全国最多となりました。東北は東日本大震災を経験した地域であり、防災意識の高さや被災地支援などに高い志をお持ちの方が多くと改めて感じたところです。

予備隊員は東北地整管内に加え、全国への派遣も想定しております。南海トラフ等大規模災害時には、他地整に広域派遣するTEC隊員の規模は約290名と設定しており、災害経験や現場経験が少ない職員も多く含まれることになるため、経験が豊富な予備隊員の今後の活動に大変期待しております。

東北地方防災エキスパート制度が発足したのが平成8年2月であり、まもなく30年を迎えます。災害の規模、派遣の条件などにより、今後はTEC-FORCE予備隊員制度と、これまでの防災エキスパート制度との両輪により、地域の安全・安心を守るため、皆様と一緒に取り組んで参りますので、引き続きのご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



事務局報告

令和7年度 防災エキスパート活動の表彰

今年度、防災エキスパート活動に対するの表彰をご紹介します。

1. 表彰名: 令和7年度 東北地方整備局 国土交通行政関係功労者表彰

受賞日: 令和7年7月16日

場 所: 仙台市戦災復興記念館

表彰名: 令和7年度 東北地方整備局 国土交通行政関係功労者表彰

受賞者: 防災エキスパート15人(個人)、(一社)東北地域づくり協会(団体)

活動名: 令和6年7月前線に伴う大雨(秋田県・山形県)



▲表彰者集合写真(前列左1番目 山科氏、2列目右1番目 高橋氏、3列目右1番目 佐藤専務理事)

【災害対策功労者受賞の防災エキスパート様】

・大友 武彦 ・高橋 秀 ・矢作 浩 ・小松 剛 ・荒澤 慎一 ・鹿子沢 一衛 ・櫻田 勉

・柴田 富士男 ・土田 恒年 ・中島 勇一郎 ・銭谷 英友 ・矢口 祐一 ・齊藤 明

・近岡 信一 ・山科 勝嗣 以上 15名

敬称略 五十音順でご紹介させていただきました。

2. 表彰名: 災害復旧及び災害防止事業功労者表彰

受賞日: 令和7年11月10日

場 所: 砂防会館(東京都)

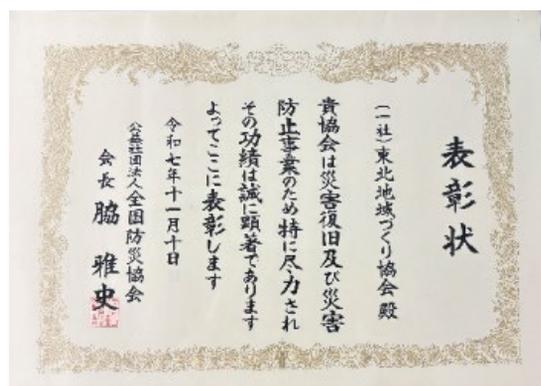
表彰名: 功労者表彰

受賞者: (一社)東北地域づくり協会(団体)

東京都内の砂防会館にて「災害復旧促進全国大会」(主催:全国防災協会)が開催され、当協会が表彰されました。全国防災協会では、災害復旧及び災害防止事業に関し、特に功労があった個人、団体に対し功労者表彰を毎年行っています。

このたびの功労者表彰(団体)は、

防災エキスパートの皆さまの日頃からの支援活動によりいただいた結果であり、当協会が代表として受賞したものです。



事務局報告

▼災害復旧促進全国大会(砂防会館)



■ 活動名：令和6年梅雨前線に伴う降雨

■ 活動年月日：令和6年7月25日～令和6年8月8日

■ 活動場所：秋田河川国道事務所、新庄河川事務所、山形県最上総合支庁

■ 派遣人数：延べ 26人

■ 活動内容：出張所支援、出水状況把握、緊急復旧施工に対する助言、TEC-FORCE帯同による被災調査支援等



▲子吉川左岸堤防法面被災箇所確認



▲子吉川支川石沢川左岸堤防決壊箇所の緊急復旧状況確認



▲緊急復旧施工に対する助言

▼TEC-FORCE同行による被災調査支援 -山形県最上郡舟形町-



以上が、防災エキスパート活動に対する表彰についてのお知らせでした。

今年度も、合同点検や緊急シミュレーション、水防演習、各事務所との意見交換会での経験談や多くのアドバイスなど、様々な形での活動にご尽力いただき、感謝申し上げます。

日頃のコミュニケーションの大切さや伝承すべき多くの知識、点検箇所のアドバイスをとりまとめ等平常時の活動にもご協力いただきまして、ありがとうございました。

令和7年 防災エキスパート新規登録者紹介

令和7年7月に**防災エキスパート新会員として40名**の方が新たに登録されました。

12月24日現在の登録者数**419**人、防災エキスパート所属企業協定締結法人**138**法人となり、支援体制の強化も図られております。

整理番号	氏名	登録県	登録事務所
1	阿部 誠司	宮城	北上下流河川、涌谷（出）、福島河川国道、伏黒（出）
2	五十嵐 一之	青森	青森河川国道、弘前国道維持（出）、青森地区国道維持管理室
3	石井 真吾	宮城	仙台河川国道、石巻国道維持（出）、三陸国道維持（出）
4	石井 宏幸	山形	酒田河川国道
5	石津 健二	宮城	仙台河川国道、仙台西国道維持（出）、福島河川国道、栗子国道維持（出）
6	岩城 博幸	山形	山形河川国道、山形国道維持（出）
7	遠藤 明	宮城	仙台河川国道、北上下流河川
8	遠藤 雅司	宮城	仙台河川国道、仙台西国道維持（出）、仙台東国道維持（出）
9	加藤 修	福島	郡山国道、郡山維持（出）、会津若松維持（出）
10	金子 光義	秋田	秋田河川国道、茨島（出）、子吉川（出）、新庄河川
11	川口 滋	宮城	仙台河川国道、釜房ダム（管）、名取川（出）
12	川村 英弘	宮城	仙台河川国道、仙台東国道維持（出）
13	栗田 政芳	宮城	秋田河川国道、湯沢国道、子吉川（出）
14	金野 浩	岩手	三陸国道、南三陸沿岸国道、岩手河川国道、宮古維持（出）、宮古西維持（出）、大船渡維持（出）、花巻維持（出）
15	才川 厚生	岩手	岩手河川国道、二戸国道維持（出）、盛岡西国道維持（出）、水沢国道維持（出）
16	齊藤 正志	秋田	秋田河川国道、湯沢河川国道、秋田国道維持（出）、本荘国道維持（出）、大曲国道維持（出）
17	齊藤 喜浩	宮城	仙台河川国道、北上川下流河川
18	佐々木 耕嗣	青森	青森河川国道、十和田国道維持（出）、八戸国道（出）
19	佐々木 良浩	秋田	秋田河川国道、湯沢河川国道、能代河川国道
20	佐藤 彰	宮城	仙台河川国道、釜房ダム（管）、名取川（出）、仙台南部流域治水（出）
21	鳴原 吉隆	宮城	仙台河川国道
22	穴戸 英雄	宮城	仙台河川国道、東北国営、仙台東国道維持（出）、岩沼国道維持（出）

令和7年 防災エキスパート新規登録者紹介

整理番号	氏名	登録県	登録事務所
23	菅原 恵介	宮城	北上川下流河川
24	鈴木 之	秋田	秋田河川国道、本荘国道維持（出）
25	鈴木 雄次	宮城	仙台河川国道、北上川下流河川、名取川（出）、鳴瀬（出）
26	平葎 健作	岩手	岩手河川国道、水沢（出）
27	高松 昭浩	宮城	仙台河川国道、仙台東国道維持（出）、岩沼国道維持（出）、仙台西国道維持（出）、石巻国道維持（出）
28	田中 誠柳	宮城	仙台河川国道、仙台東国道維持（出）
29	十枝内 美範	宮城	仙台河川国道
30	外崎 高広	宮城	仙台河川国道、東北地方整備局（本局）
31	土橋 融	秋田	秋田河川国道、秋田国道維持（出）、本荘国道維持（出）
32	沼田 龍治	青森	青森河川国道、青森地区国道維持管理室、十和田国道維持（出）、八戸国道（出）
33	伏見 友宏	宮城	仙台河川国道、仙台東国道維持（出）、仙台西国道維持（出）
34	前田 充典	宮城	仙台河川国道、仙台南部流域治水（出）、角田（出）、名取川（出）
35	柳町 恭章	山形	山形河川国道、山形国道維持（出）
36	伊藤 基博	山形	最上川ダム統合管理、赤川砂防(出)、立谷沢川砂防(出)、赤川(出)
37	山本 秀樹	宮城	仙台河川国道
38	佐藤 優	宮城	仙台河川国道、石巻国道維持(出)
39	高橋 康和	宮城	仙台河川国道、岩沼国道維持(出)、仙台東国道維持(出)、古川国道維持(出)、鳴子国道維持(出)
40	野村 亜夢	福島	福島河川国道、栗子国道維持(出)、福島国道維持(出)

事務局からのお願い

(登録順、敬称略)

皆さまの登録情報にご変更等があった場合や活動に関するお問合せがありましたら、防災エキスパート事務局にお問合せ下さい。

1

登録事項に変更はございませんか？

会社名 ご住所 メールアドレス 携帯番号

2

所属企業協定の代表者様にご変更はございませんか？

ご変更があった場合は、ご連絡ください。

***変更届で事務局へお知らせ下さい→**

手続き様式や防災エキスパートシールのロゴなどは、**協会のHP**からでもダウンロードできますので、ご活用ください。



- 活動報告書
- 変更抹消届
- 東北地方防災エキスパート名刺 印刷用データ

防災エキスパート登録変更届
【変更・抹消】

*変更・抹消のいずれかに○を印しをお願いします。

令和 年 月 日

防災エキスパート事務局
一般社団法人 東北地域づくり協会
理事長 滝美 雅裕 様

下記のとおり登録事項に変更(抹消)が生じたので申請します。

氏名			
生年月日	西暦	年(昭和 年)	月 日
自宅住所	〒		
登録電話番号	携帯	固定	
メールアドレス	@		
勤務先名			
勤務先住所	〒		
メールアドレス	@		

変更事項をご記入下さい。

*抹消の場合、活動内容のデータ保存のため、氏名並びに活動内容につきましては、当会で保存させていただきます。その他個人情報に關しましては、削除いたします。

会 防災技術部) 022-268-4711



編集後記

7月1日付で、東北地域づくり協会 防災技術部長に着任しました外崎です。防災エキスパート事務局を担当いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

近年、地球温暖化の影響により、全国各地で大雨や台風などの自然災害が頻繁に発生しています。今年も「観測史上最大級」「これまでに経験したことのない」といった表現が使われる気象情報が相次ぎ、自然災害が私たちの身近なものになっていることを実感した一年でした。

こうした状況の中、市町村による「高齢者等避難」や「避難指示」が出される機会も増え、早めに避難行動をとることの大切さが改めて認識されています。「大雨特別警報」や「土砂災害警戒情報」は、いつ自分の地域で発表されてもおかしくないものと言えるでしょう。

また、12月8日には青森県東方沖を震源とする最大震度6強の地震が発生し、その後「北海道・三陸沖後発地震注意情報」も発表されました。東北地方では地震も続いており、引き続き注意が必要な状況です。

10月1日にはTEC-FORCE予備隊員の登録について公表がなされ、東北は全国最多の49名、うち防災エキスパートから35名が登録されました。防災エキスパートの皆様には、災害時の現場支援はもちろん、平常時の防災・減災への取組においても、大きな役割が期待されています。皆様の専門的な知識と経験は、地域の安全・安心を守るうえで欠かせないものです。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年も残りわずかとなりました。寒さが厳しくなってきましたので、どうぞお身体にお気を付けてお過ごしください。



TDPEXとは、東北地方防災エキスパート英語表記のTohoku Disaster Prevention Expert の頭文字と、矢印は「東北(T)から現地(X地点)に急行(Express)する任務」をシンボル化したものです。

防災エキスパート事務局 (一般社団法人東北地域づくり協会 防災技術部)

TEL : 022-268-4711 FAX : 022-227-5244

E-mail : bousai-expt@kyokai.or.jp